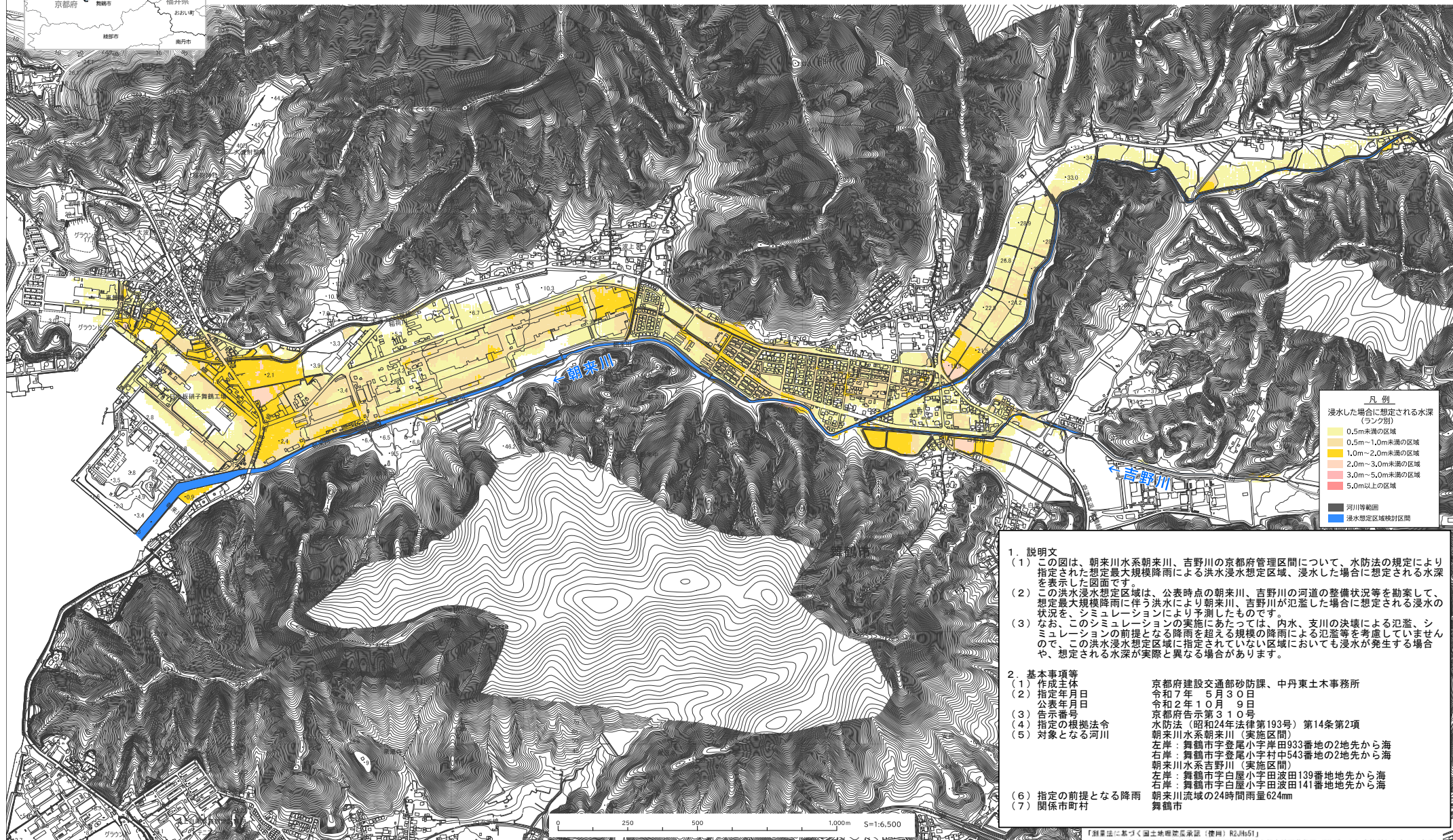




# 朝来川水系朝来川・吉野川洪水浸水想定区域図(想定最大規模)



- 凡例
- 浸水した場合に想定される水深  
(ランク別)
- 0.5m未満の区域
  - 0.5m~1.0m未満の区域
  - 1.0m~2.0m未満の区域
  - 2.0m~3.0m未満の区域
  - 3.0m~5.0m未満の区域
  - 5.0m以上の区域
- 河川等範囲
- 浸水想定区域検討区間

## 1. 説明文

- (1) この図は、朝来川水系朝来川、吉野川の京都府管理区間について、水防法の規定により指定された想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- (2) この洪水浸水想定区域は、公表時点の朝来川、吉野川の河道の整備状況等を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により朝来川、吉野川が氾濫した場合に想定される浸水の状況を、シミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、内水、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合があります、想定される水深が実際と異なる場合があります。

## 2. 基本事項等

- (1) 作成主体 京都府建設交通部砂防課、中丹東土木事務所
- (2) 指定年月日 令和7年 5月30日
- (3) 公表年月日 令和2年10月 9日
- (4) 告示番号 京都府告示第310号
- (5) 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項
- (6) 対象となる河川 朝来川水系朝来川(実施区間)  
左岸: 舞鶴市宇登尾小字岸田933番地の2地先から海  
右岸: 舞鶴市宇登尾小字村中543番地の2地先から海  
朝来川水系吉野川(実施区間)  
左岸: 舞鶴市宇白屋小字田波田139番地地先から海  
右岸: 舞鶴市宇白屋小字田波田141番地地先から海
- (7) 指定の前提となる降雨 朝来川流域の24時間雨量624mm
- (8) 関係市町村 舞鶴市

『測量法に基づく国土院図面(標高) R2.Hs51』  
この地図は、舞鶴市長の承諾を得て、同市長の舞鶴市町界基盤図(『Pデータ』)を複製したものである。